

2023年5月31日

## Audi R8 LMS、富士SUPER TEC 24時間レースでクラス2位表彰台

- Audi Team Hitotsuyama、ST-Zクラス2位、総合9位
- TECHNO FIRST、ST-Zクラス4位、総合11位

アウディ ジャパン（東京都品川区：ブランド ディレクター マティアス シェーパース）は、Audi Sport customer racing プログラムにより、アウディで 国内レースに参戦するカスタマー（プライベート）チームをサポートしています。5月27日（土）- 28日（日）、富士スピードウェイ（静岡県：1周4,563m）にて、スーパー耐久シリーズ2023 第2戦となる「富士SUPER TEC 24時間レース」が開催され、ベンチャー投資のファンディーノ Audi R8 LMS GT4で参戦したAudi Team HitotsuyamaがST-Zクラスで2位を獲得、2年連続表彰台、総合順位でも2年連続でトップ10入りを果たしました。また、同じくSUN'S TECHNO Audi R8 LMS GT4で参戦したTECHNO FIRSTは、ST-Zクラス4位、総合11位で完走。国内唯一の24時間耐久レースで、2台のAudi R8 LMS GT4は、あらためて優れたパフォーマンスと高い耐久性を証明しました。

今年6回目となる 富士SUPER TEC 24時間レースは、GT3やGT4といった高性能マシンをはじめ、様々なクラスのマシン総勢約60台が混走により速さと耐久性を争い、Audi R8 LMS GT4が参戦のST-Zクラスは、GT3とTCRの間を埋めるGT4マシンによって競います。Audi R8 LMS GT4は、市販モデルのAudi R8 Coupéと60%以上の部品を共有しており、速さはもちろん安全性、耐久性、整備性が高く、コストパフォーマンスに優れていることが特徴です。

今年の富士SUPER TEC 24時間レースには、かつてAudi R8 LMSでSUPER GT GT300クラスに10年連続参戦、3回の優勝を誇るAudi Team Hitotsuyamaが、山脇 大輔、神 晴也、ショーン ウォーキンショー、阿野 雄紀、高木 真一、藤井 優紀の6名で、そして、これまでスーパー耐久での経験も豊富で好成績を収め、今年初めてAudi R8 LMSでSUPER耐久に参加のTECHNO FIRSTが、加納 政樹、大草 りき、安田 裕信、牧野 任祐、影山 正美の5名により、それぞれAudi R8 LMS GT4で、ST-Zクラスに参戦しました。

アウディ ジャパンは 2016年来、Audi Sport customer racingパートレーラーを全国のサーキットに配備してレースに参戦するカスタマーチームをサポートしています。2023年度も専用のトレーラーにボディ、トランスミッション、エンジン等、レース車検に適合した約3,400アイテム、約11,300点の部品を積載し、いかなるレース展開にも対応できるように体制を整えて、SUPER GT、スーパー耐久、およびTCRジャパンに参戦するチームと共にサーキットを転戦しています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社  
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト  
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：  
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様問い合わせ：  
アウディ コミュニケーション センター  
0120 - 598106





---

アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、13 カ国 22 か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界 100 以上の市場に存在しています。2022 年、アウディ グループは、161 万台のアウディ、15,174 台のベントレー、9,233 台のランボルギーニ、および 61,562 台のドゥカティを販売しました。2022 会計年度において、アウディ グループは総収益 61.8 億ユーロ、営業利益 7.6 億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは 2022 年に 87,000 人以上が働き、そのうち 54,000 人以上がドイツの AUDI AG で働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。

---